

普及活動情勢報告（令和9年月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

安全安心なシシトウ栽培管理に向けて！ ～西土佐シシトウ現地検討会～



8月20～23日に、四万十市西土佐の6カ所でシシトウ現地検討会を開催し、生産者32名、関係機関3名が参加しました。

農業改良普及課からは、農薬の適正使用に関する説明や病気の多発する時期と症状について情報提供しました。その後、農家のほ場に移動して、病気の発生の有無などを確認しました。

参加者からは、「農薬事故が起こらないよう皆で注意しなければいけない」「活着後、株元は乾燥させた方が病気になりにくい」などの声がありました。

今後も関係機関と連携しながら、安全安心なシシトウ生産に向け支援していきます。

米ナス農家の収入増加に向けて！ ～北幡（西土佐・十和）米ナス部会現地交流会～



8月22日に、北幡米ナス部会現地交流会が行われ、生産者19名（大月町2名含む）、市場関係者5名、関係機関15名が参加しました。現地ほ場視察の後、JA十和支所会議室で、情勢報告や意見交換会が行われました。

農業改良普及課からは、遮熱資材の調査データの紹介と、共同選果に関するアンケート結果を報告しました。

参加者からは、「出荷ピーク時の値段を上げて欲しい」「PRを生産者だけでなく関係機関でも積極的に行って欲しい」「高温下でも収穫できる品種を作って欲しい」などの意見が出ました。

今後も関係機関と連携しながら、生産者の収量増加に向け支援していきます。

前作の振り返りと次作の小夏栽培に向けて！ ～JA宿毛支所小夏部会出荷反省会～



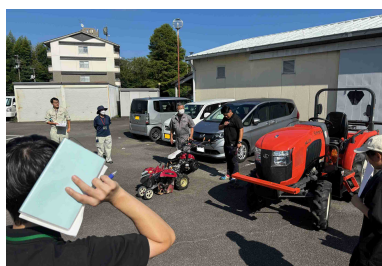
8月23日、宿毛支所大会議室で小夏部会出荷反省会が開催され、生産者10名、関係機関5名が参加しました。

農業改良普及課からは、8～10月の栽培管理（摘果、病害虫の適正防除）や、果樹カメムシ類の生態と対策等の留意点を説明しました。

生産者からは、「カメムシ被害の落花対策によい方法はないか？」「カイガラムシの有効な対策は？」といった質問がありました。

今後も現地検討会や個別の巡回等で情報提供を行い、小夏の栽培技術の向上を目指し支援していきます。

農業機械の正しい使い方を知ろう！ ～農業基礎講座（農作業安全）～



9月5日、中村合同庁舎で、農業改良普及課主催の農業基礎講座（農作業安全）を開催し、研修生や農家、関係機関など15名が参加しました。

講座ではJAがトラクターや管理機の操作方法やメンテナンス、保管方法等について実技し、農業改良普及課からは農作業事故の現状と対策について講義しました。

参加者からは、「農機で実演してもらい、とても分かりやすかった」「一瞬の気の緩みが大げさに繋がるので、常に注意を払うことが大事」などの意見があり、理解を深めることが出来ました。

今後も農業基礎講座を開催し、研修生らの栽培・経営管理技術の習得に向けて支援していきます。

大きく育つか？

～宿毛4Hクラブ ニノ宮保育園児とのジャガイモ定植～



9月9日、宿毛市二ノ宮で宿毛4Hクラブが二ノ宮保育園児とジャガイモの定植を行い、クラブ員12名、園児16名、関係者9名が参加しました。

はじめに、宿毛4Hクラブ会長が種イモの定植方法を説明した後、園児たちはクラブ員の手助けを受けながら、手で穴を掘って楽しく植え付けました。

農業改良普及課は、関係機関との調整や当日の作業準備等を行いました。

今後も宿毛4Hクラブ員の活動を支援し、12月の収穫に向けて管理作業等を行っていきます。